

## 事業評価票（監理団体への支出予算）

<b>17</b>	<b>福祉サービス第三者評価システム（福祉保健局）</b>	<b>団体名</b> （公財）東京都福祉保健財団	<b>区分</b>	<b>補助</b>	<b>28年度予算額</b>	55,402 千円	<b>27年度決算額</b>	47,848 千円		
<b>事業内容・団体への支出理由</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>当該団体は、利用者のサービス選択に資する情報提供及び事業者によるサービスの質の向上への支援を目的として実施している福祉サービス第三者評価において、「東京都福祉サービス評価推進機構」として、評価機関の認証、評価者の養成、評価手法の制定等の業務を担っている。</li> <li>第三者評価事業の適切かつ円滑な運営を図るため、当該団体の第三者評価事業に要する経費の一部を補助する。</li> </ul>								
<b>成果・決算状況・課題等</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年度の受審実績は、2,990件（55サービス）で、前年度比3.4%増となっている。</li> <li>受審率は、施設系サービスが41.3%、在宅系サービスは8.0%である（27年度）。21年度から、「利用者調査とサービス項目を中心とした評価」（新手法・第三者評価の簡略版）を実施し、在宅系サービスの受審率の向上を図っている（27年度 簡略版実績653件）。</li> </ul>								
<b>見積概要（局評価）</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>法改正等に対応した対象サービスの拡大や既存サービス評価、組織マネジメント項目などの見直しを行う。</li> <li>これに伴い、福ナビの公表画面の改善、評価機関に対する説明会等を行い、適切な評価の実施に努める。</li> <li>都民への普及啓発、在宅系サービス事業者の受審を促進するため、電光掲示板の活用による第三者評価制度周知や各種イベントへのパネル出展を実施する。</li> </ul>	拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	<b>29年度見積額</b> 54,490 千円			
<b>行政改革推進部評価</b>			適正性、実施状況等からの評価						拡大 充実	見直し 再構築
<b>財務局評価</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>国基準の改正による地域密着型3サービスの外部評価義務付け廃止や社会福祉法人制度改革による法人の自己チェック機能の強化を踏まえ、引き続き評価項目の適正化など第三者評価のあり方を検討していく必要がある。</li> <li>こうしたあり方の検討状況を踏まえ、財団の体制面について見直しを検討していく必要がある。</li> <li>事業実施については認めるが、経費については精査を行い、所要額を見積もることとする。</li> </ul>	拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	<b>29年度予算額</b> 50,576 千円			

<b>18</b>	<b>介護支援専門員研修事業（福祉保健局）</b>	<b>団体名</b> （公財）東京都福祉保健財団	<b>区分</b>	<b>補助</b>	<b>28年度予算額</b>	56,683 千円	<b>27年度決算額</b>	32,259 千円		
<b>事業内容・団体への支出理由</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>介護支援専門員実務研修受講試験の合格者及び介護支援専門員証の更新を受けようとする者等に対して必要な研修を実施する指定法人として東京都福祉保健財団を指定し、研修に係る経費を補助する。</li> </ul>								
<b>成果・決算状況・課題等</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年厚生労働省告示により、厚生労働大臣が定める介護支援専門員等に係る研修基準の一部が改正され、介護支援専門員研修の研修課程が大幅に見直され、28年4月より改正が適用となっており、9月から新カリキュラムによる順次研修を開始している。29年度より新カリキュラムによる研修が本格実施となるため、実施後は評価を行い、改善等が必要な事項については方策を検討する必要がある。</li> </ul>								
<b>見積概要（局評価）</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年度は新旧カリキュラムそれぞれ規模等を算出し積算していたが、29年度は新カリキュラムが通年実施となるため、新カリキュラムのみで積算している。</li> <li>研修実施機関である福祉保健財団と協力しながら都に設置する「東京都介護支援専門員研修向上委員会」において、実施後の評価を基に、更なる効率的・効果的な実習の方策を検討する。</li> </ul>	拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	<b>29年度見積額</b> 25,047 千円			
<b>行政改革推進部評価</b>			適正性、実施状況等からの評価						拡大 充実	見直し 再構築
<b>財務局評価</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>介護保険制度の適切かつ円滑な運営に必要な知識、技能を有する介護支援専門員を養成し、更なる質の向上を図る研修と認められるため、局見積額のとおり計上する。</li> </ul>	拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	<b>29年度予算額</b> 25,230 千円			